

第57回全国高等学校教頭・副校長会 総会及び研究協議大会要項 ～統一主題～

未来を見つめ志高く生きる力を育む高校教育の推進
～互いの絆を深め潤いある地域社会を創造する人材づくり～

期 日 平成30年8月1日(水)～3日(金)

日程・会場

第1日	全国研究部会 受付 全国研究部会 全国理事研究協議会 受付 講演 全国理事研究協議会	12:30～ 13:00～14:00 14:00～ 14:30～15:30 15:40～17:30	トークネットホール仙台(展示室) トークネットホール仙台(小ホール)
第2日	全 体 会 受付 開会式・講話・総会 歓迎公演 講演 分 科 会 第1分科会 第2分科会 第3分科会	9:00～ 9:20～12:00 12:30～13:00 13:30～15:00 15:30～17:30 " "	トークネットホール仙台(大ホール) トークネットホール仙台(大ホール) トークネットホール仙台(小ホール) トークネットホール仙台(展示室)
第3日	分 科 会 受付 第1分科会 第2分科会 第3分科会	9:00～ 9:30～11:30 " "	トークネットホール仙台(大ホール) トークネットホール仙台(小ホール) トークネットホール仙台(展示室)

主 催 全国高等学校教頭・副校長会
主 管 東北六県高等学校教頭・副校長会(主管県 宮城県)
後 援 文部科学省
宮城県教育委員会 仙台市教育委員会
全国高等学校長協会 宮城県高等学校長協会
公益財団法人 日本教育公務員弘済会宮城支部

第57回全国高等学校教頭・副校長会総会及び研究協議大会 開催要項

- 1 目的 全国高等学校教頭・副校長の連携を図るとともに、高等学校教育の諸課題について研究協議を行い、時代の進展に即応する教頭・副校長としての資質の向上と高等学校教育の充実を図る。
- 2 主催 全国高等学校教頭・副校長会
- 3 主管 東北六県高等学校教頭・副校長会（主管県 宮城県）
- 4 後援 文部科学省
宮城県教育委員会 仙台市教育委員会
全国高等学校長協会 宮城県高等学校長協会
公益財団法人日本教育公務員弘済会宮城支部
- 5 期日 平成30年8月1日（水）～3日（金）【初日（8月1日）は全国役員のみ】

6 日程

期日・時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
8/1(水)	9:20			12:00	受付	全国研究部会	受付	講演	全国理事研究協議会	受付	全国常任理事情報交換会	
8/2(木)	受付	開会式 講話 総会		昼食	歓迎公演	休憩	講演	会場準備	分科会	移動 受付	教育懇談会	
8/3(金)	受付	分科会		12:30	13:00	13:30	15:00	15:30	17:30	18:30	20:30	
	9:00	9:30		11:30								

7 会場

会議名	会場	住所	電話
全国研究部会 全国理事研究協議会 ----- 開会式・講話・総会・講演 第1・2・3分科会	トークネットホール 仙台	仙台市青葉区桜ヶ丘公園 4-1	022-262-4721
全国常任理事情報交換会	TKPガーデンシティ 仙台勾当台	仙台市青葉区国分町 3-6-1	022-200-2613
教育懇談会	パレスへいあん	仙台市青葉区本町 1-2-2	022-265-5111

開 会 式

日 時 8月2日(木) 9:20～9:50

場 所 トークネットホール仙台 大ホール

1 開会のことば

全国高等学校教頭・副校長会 副会長 高橋 文彦

2 国歌斉唱

3 挨拶

大会運営委員長 佐藤 弘人
全国高等学校教頭・副校長会 会長 福田 洋三

4 来賓祝辞

文部科学省初等中等教育局長 高橋 道和 様
宮城県教育委員会教育長 高橋 仁 様
全国高等学校長協会 会長 笹 のぶえ 様

5 来賓紹介

〔来 賓〕

文部科学省初等中等教育局長 高橋 道和 様
宮城県教育委員会教育長 高橋 仁 様
仙台市教育委員会教育長 佐々木 洋 様
全国高等学校長協会 会長 笹 のぶえ 様
宮城県高等学校長協会 会長 小林 裕介 様
宮城県教育庁高校教育課長 伊藤 俊 様
仙台市教育局学校教育課長 田中 充 様

6 閉会のことば

全国高等学校教頭・副校長会 副会長 真鍋 濟希

司 会 勅使瓦理恵 (宮城・仙台東)
山田 善弘 (宮城・仙台東)
運 営 猪狩 一彦 (宮城・仙合一)
佐藤 誠 (宮城・仙台二華)
記 録 高橋 賢 (宮城・仙台三桜)
山内 尚 (宮城・小松島支援)

講 話

日 時 8月2日(木) 10:00～10:50

場 所 トークネットホール仙台 大ホール

演 題

「当面する教育課題について」

講師 文部科学省初等中等教育局視学官

矢 幅 清 司 様

講師紹介及び謝辞

司 会

記 録

全国高等学校教頭・副校長会 会長

福田 洋三

勅使瓦理恵(宮城・仙台東)

山田 善弘(宮城・仙台東)

高橋 賢(宮城・仙台三桜)

山内 尚(宮城・小松島支援)

— 講 話 M E M O —

総 会

日 時 8月2日(木) 11:00~12:00

場 所 トークネットホール仙台 大ホール

1 議長団選出

2 議 事

- (1) 平成29年度事業報告・・・・・・・・・・ 副会長 高橋 文彦(福 島)
- (2) 平成29年度決算報告・・・・・・・・・・ 会 計 黒谷 邦男(東 京)
- (3) 会計監査報告・・会計監査 関根 憲夫(埼 玉) 富田 昌宏(千 葉)
- (4) 平成30年度役員選出・・・・・・・・・・ 会 長 福田 洋三(東 京)
- (5) 平成30年度部会組織について…総務部 副会長 加瀬きよ子(東 京)
研究部 研究部長 玉川 弘文(東 京)
- (6) 新会長あいさつ・・・・・・・・・・ 会 長 福田 洋三(東 京)
- (7) 平成30年度事業計画について・・・・・・・・副会長 真鍋 濟希(福 井)
- (8) 平成30年度予算について・・・・・・・・ 会 計 黒谷 邦男(東 京)
- (9) 平成30年度研究発表について・・・・・・・・副会長 吉田 守秀(香 川)
- (10) 平成31年度研究発表について・・・・・・・・研究部長 玉川 弘文(東 京)
- (11) 平成32年度全国大会開催県発表・・・総務副部長 中津川雅則(神奈川)
- (12) 全国大会宣言と分科会統一主題・・・・・・・・ 会 長 福田 洋三(東 京)

3 平成31年度全国大会準備委員長挨拶・・・準備委員長 常泉 香澄(千 葉)

4 感謝状贈呈・・・・・・・・・・・・・・・・ 会 長 福田 洋三(東 京) 昨年度全国大会関係者(岡山県)・・・前運営委員長 秋葉 直之(岡 山) 岡山県高等学校教頭・副校長会

議 長 加藤 邦彦(愛 知)、北浦 弘之(和歌山)
津村慎一郎(広 島)、問可 孝男(高 知)
司 会 勅使瓦理恵(宮城・仙台東)
山田 善弘(宮城・仙台東)
記 録 高橋 賢(宮城・仙台三桜)
山内 尚(宮城・小松島支援)

歓 迎 公 演

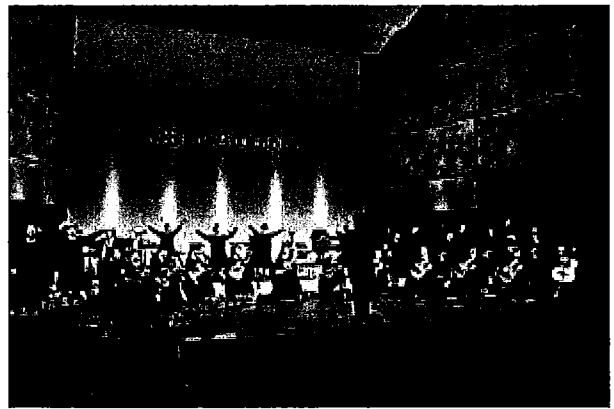
日 時 8月2日(木) 12:30~13:00

場 所 トークネットホール仙台 大ホール

宮城県大河原商業高等学校 ギター部

【演奏曲目】

スパニッシュコーヒー	作曲：F. Mills		
バロック風われは海の子	作曲：早川正昭	編曲：新堀寛己	
風のプレリュード	作曲：末廣健児	編曲：寺田和之	
宮城の民謡 斎太郎節	編曲：若生智彦	大商ギター部	



《学校及びギター部の紹介》

本校は、大正11年に大河原実科高等女学校として設立認可されました。その後、大河原高等女学校、大河原高等学校などの改称を経て、昭和48年に校名が「大河原商業高等学校」に改められて現在に至る伝統ある商業高校です。現在は1学年5クラスあり、流通マネジメント科(2クラス)、情報システム科(2クラス)、OA会計科(1クラス)に分かれて専門科目の授業が展開されています。部活動も活発で多くの部が全国大会出場を経験しています。

本日、演奏を披露させていただくギター部は昭和50年4月に創部しました。それ以降全日本ギターコンクールにおいて、最優秀賞を合計22回受賞しています。また地域のイベント等への出演要請も多く、毎年1月には仙南芸術文化センター(えずこホール)で定期演奏会を開催しています。幅広い年齢層の方の心に響く演奏を提供すべく誠心誠意日々の練習に励んでいます。

「心の金賞」を部訓に、日々練習に励んでいるところです。今日は大商ギター部の演奏を、どうぞお楽しみ下さい。

特別展示及び発表

日時 8月2日(木) 12:30～13:00
場所 2階大ホール専用ロビー

宮城県多賀城高等学校 災害科学科・普通科

平成23年3月に発生した東日本大震災を受け、平成28年4月に全国で2例目となる防災系学科である「災害科学科」を開設し、東日本大震災での被災経験を基にしたさまざまな活動をとおして生徒一人ひとりの防災意識を高め、科学的な視点から防災・減災を考える学習を行っています。このことは本校の特徴的なESD(持続可能な開発のための教育)であり、「防災学習」・「自然科学学習」・「国際理解学習」の3つのプログラムを柱として行われています。

昨年はこうした取組が評価され、ユネスコスクールへの加盟が認められました。また、さらには今年度からSSH校として文部科学省から指定を受けることができました。

本校では、これまでの教科・科目や特別活動の枠組みに留まらず、外部講師を活用した特別授業やフィールドワーク等考慮すべき事項を学際的に、かつ継続的に学習し、防災・減災の観点から取り組む学習内容を被災地から発信するパイロットスクールとしての役割を担っています。

身の回りの生活や社会生活を防災・減災の観点から見直すことは、多くの人命と暮らしを将来にわたって守る上で基本となる学習内容です。防災・減災を主たる観点として、課題を自らの問題として捉え、一人ひとりが考え、実践していく課題解決能力を身に付ける学習を全校で行っています。

防災学習	通学防災マップ、津波波高標識設置、防災WS、防災講話、災害図上訓練(DIG)、HUG・・・
自然科学学習	つくば研修、浦戸巡検、栗駒巡検、東北大連携 JAXA 連携、JAMSTEC 連携、CSSC 実習・・・
国際理解学習	被災地国際案内ボランティア、JICA 出前授業、模擬国連、環太平洋大学協会、ハワイ大学・・・
多賀城高等学校のESD 3つの柱	

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">防災学習</p>  <p style="text-align: center;">防災通学マップ</p>  <p style="text-align: center;">津波波高標識設置</p>  <p style="text-align: center;">図上訓練</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">自然科学学習</p>  <p style="text-align: center;">つくば実習</p>  <p style="text-align: center;">塩竈市浦戸実習</p>  <p style="text-align: center;">栗駒実習</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">国際理解学習</p>  <p style="text-align: center;">被災地案内国際ボランティア</p>  <p style="text-align: center;">環太平洋大学協会</p>  <p style="text-align: center;">ハワイ大学</p> </div>	+	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">ボランティア</p>  <p style="text-align: center;">多賀城市総合防災訓練</p>  <p style="text-align: center;">地区防災キャンプ</p>  <p style="text-align: center;">七ヶ浜海開きフェス</p> </div>
---	--	---	---	---

- 災害科学科の教育**
- ① 自然科学的なアプローチによる学習
 - ② 人間・社会科学的視点を養う学習
 - ③ 新たな「防災や災害」をテーマとする学習
 - ④ ESDの視点、SDGsの視点
 - ⑤ 「さらなる学び」を目指す学習

- 普通科・災害科学科全校共通の教育**
- ① 「東日本大震災」の教訓の伝承
 - ② 防災や減災のための「基本的な知識・技能」の習得
 - ③ ボランティア活動(単位として認定)
 - ④ 外部機関、自治体、企業との連携及び外部講師活用
 - ⑤ 防災・災害等を学習する学校との連携

講 演

日 時 8月2日(木) 13:30~15:00

場 所 トークネットホール仙台 大ホール

演 題

「基本的生活習慣が生徒の未来を決める」

講 師

東北大学加齢医学研究所 教授

川島 隆太 様

講師紹介	宮城大会運営委員長	佐藤 弘人
謝 辞	全国高等学校教頭・副校長会 会長	福田 洋三
司 会	勅使瓦理恵 (宮城・仙台東)	山田 善弘 (宮城・仙台東)
記 録	高橋 賢 (宮城・仙台三桜)	山内 尚 (宮城・小松島支援)

【講師紹介】

東北大学加齢医学研究所 所長

川島 隆太 様

川島隆太（かわしまりゅうた）

昭和34年生れ。千葉県千葉市出身。

東北大学加齢医学研究所 所長。

東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター
センター長

昭和60年東北大学医学部卒業、

平成元年東北大学大学院医学研究科修了、

スウェーデン王国カロリンスカ研究所客員研究員、

東北大学加齢医学研究所助手、同講師、

東北大学未来科学技術共同研究センター教授を経て、

平成18年より東北大学加齢医学研究所教授。

平成26年より東北大学加齢医学研究所所長。

平成29年より東北大学学際重点研究センター長兼務。



主な受賞として、平成20年「情報通信月間」総務大臣表彰、平成21年度科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞」、平成21年度井上春成賞。平成25年河北文化賞。査読付き英文学術論文400編以上、著書に「スマホが学力を破壊する」（集英社新書）「さらば脳ブーム」（新潮新書）など、300冊以上を出版。

— 講 演 M E M O —

第1分科会

管理運営研究

教頭・副校長の職務内容と管理運営上の諸課題

日時・場所 8月2日(木) 15:30~17:30 トークネットホール仙台 大ホール
3日(金) 9:30~11:30 //

助言者	議長	進行・運営	記録
文部科学省初等中等教育局 初等中等教育企画課専門職 山田 侑磨 様 8/2 宮城県仙台西高等学校長 後藤 順一 様 8/3 宮城県石巻北高等学校長 黒田 賢一 様	8/2 管理運営研究委員長 齋藤 淳 (埼玉・浦和北) 太田 克佳 (宮城・名取)	(進行) 伊藤 伸之 (宮城・村田) 目黒 恵子 (宮城・蔵王)	鈴木 和幸 (宮城・名取北) 宗 秀行 (宮城・柴田)
	8/3 研究副部長 松本 俊博 (熊本・熊本北)	(運営) 加茂 博行 (宮城・白石)	春日川 孝 (宮城・白石工)
	角田 泰幸 (宮城・名取)	茂木 悟 (宮城・角田)	西村 明夫 (宮城・伊具)

発表順	発表県	発表者(学校名)	発表題
1	茨城県	柳橋 正雄 (太田第一)	「勤務時間」「休暇」「服務」等に関する事例研究
2	宮城県	阿部 幸弘 (宮城農業)	緊急時における学校管理 東日本大震災からこれまでの歩み宮城県農業高等学校の場合
3	徳島県	佐山 哲雄 (城北)	新学科設置や指定事業を契機とした学校改革 ～「心動く学び城北」の実現に向けて～
4	岐阜県	丹羽 清徳 (益田清風)	地域と連携した教育活動の推進 ～地域に学び地域と育ち地域に貢献する学校～
誌上 発表	奈良県	村田 隆則 (添上)	人材育成による学校の活性化について

第2分科会

高校教育研究

高等学校の教育課程と学習指導に関する諸課題

日時・場所 8月2日(木) 15:30～17:30 トークネットホール仙台 小ホール
3日(金) 9:30～11:30 //

助言者	議長	進行・運営	記録
文部科学省初等中等教育局 視学官 矢幅 清司 様 8/2 宮城県多賀城高等学校長 佐々木克敬 様 8/3 宮城県蔵王高等学校長 藤川 卓志 様	8/2 高校教育研究委員長 平澤 憲彦 (千葉・柏井) 藤倉 義己 (宮城・佐沼)	(進行) 佐々木達幸 (宮城・迫桜) 菅原 貴浩 (宮城・一迫商)	大竹 博行 (宮城・登米総産)
	8/3 研究副部長 渡邊 周一 (北海道・札幌北)	(運営) 佐々木英貴 (宮城・岩ヶ崎)	高橋 英勝 (宮城・登米総産)
	荒木 順 (宮城・佐沼)	野中 淳 (宮城・中新田)	

発表順	発表県	発表者(学校名)	発表題
1	宮城県	小田島 修 (気仙沼)	気仙沼を起点としたグローバルリーダーの育成 ～SGH事業を活用した特色ある教育課程とその取組～
2	鹿児島県	田嶋 吾富 (国分)	「ひとつの世界へ SSH霧島探究プロジェクト」SSH事業を活用した探究 型学習の推進 ～高大接続改革・次期学習指導要領を見据えて～
3	大阪府	川村 大作 (枚岡樟風)	共生推進教室での取組 ～知的障がいのある生徒の高校における学び～
4	北海道	中川 修司 (釧路湖陵)	様々な指定事業を活用した特色ある教育活動とカリ キュラム・マネジメントの実践について
誌上 発表	和歌山県	坂本 真理 (熊野)	温“郷”知新 ～地元で学び、世界を舞台に活躍できる人材の育成～

第3分科会

生徒指導研究

生徒指導・進路指導・特別活動に関する諸課題

日時・場所 8月2日(木) 15:30~17:30 トークネットホール仙台 展示室
3日(金) 9:30~11:30 //

助言者	議長	進行・運営	記録
文部科学省初等中等教育局 児童生徒課生徒指導室 いじめ対策支援第二係長 早川 信哉 様	8/2 生徒指導研究委員長 鈴木 史人 (神奈川・大師)	(進行) 小畑 征也 (宮城・石巻商)	大槻 賢一 (宮城・宮城水産)
	橋浦 清紀 (宮城・石巻北)	遠藤 俊樹 (宮城・石巻工)	
8/2 宮城県登米高等学校長 鈴木 秀利 様	8/3 研究副部長代理 後藤 武之 (秋田・秋田明德館)	(運営) 熊谷 武彦 (宮城・石巻)	中山 治彦 (宮城・桜坂)
8/3 宮城県泉館山高等学校長 武田 元彦 様	下田 仁 (宮城・石巻北)	今野 一幸 (宮城・石巻好文館)	

発表順	発表県	発表者(学校名)	発表題
1	福井県	杉本 紀幸 (大野)	地域に支えられた進路指導
2	東京都	松尾 成美 (板橋有徳)	食物アレルギーを持つ生徒への組織的な対応を考える
3	宮城県	齋藤 文弘 (東松島)	特別な教育的支援を必要とする生徒への取組について ～教頭としてどう関わるか～
4	広島県	森多 浩文 (庄原実業)	特別支援教育の視点を取り入れた生徒指導に係る研究 ～特別支援教育の考え方を生かした授業づくり～
誌上 発表	京都府	高橋 文正 (西城陽)	就いた仕事を天職に ～京都府立洛水高等学校のキャリア教育～

— 分 科 会 M E M O —

- 分 科 会 M E M O -

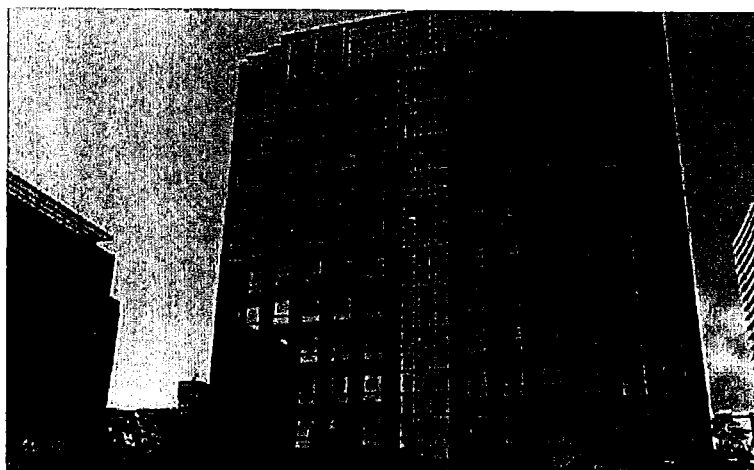
大会会場（8月1日～3日）
トークネットホール仙台（仙台市民会館）
宮城県仙台市青葉区桜ヶ岡公園 4-1



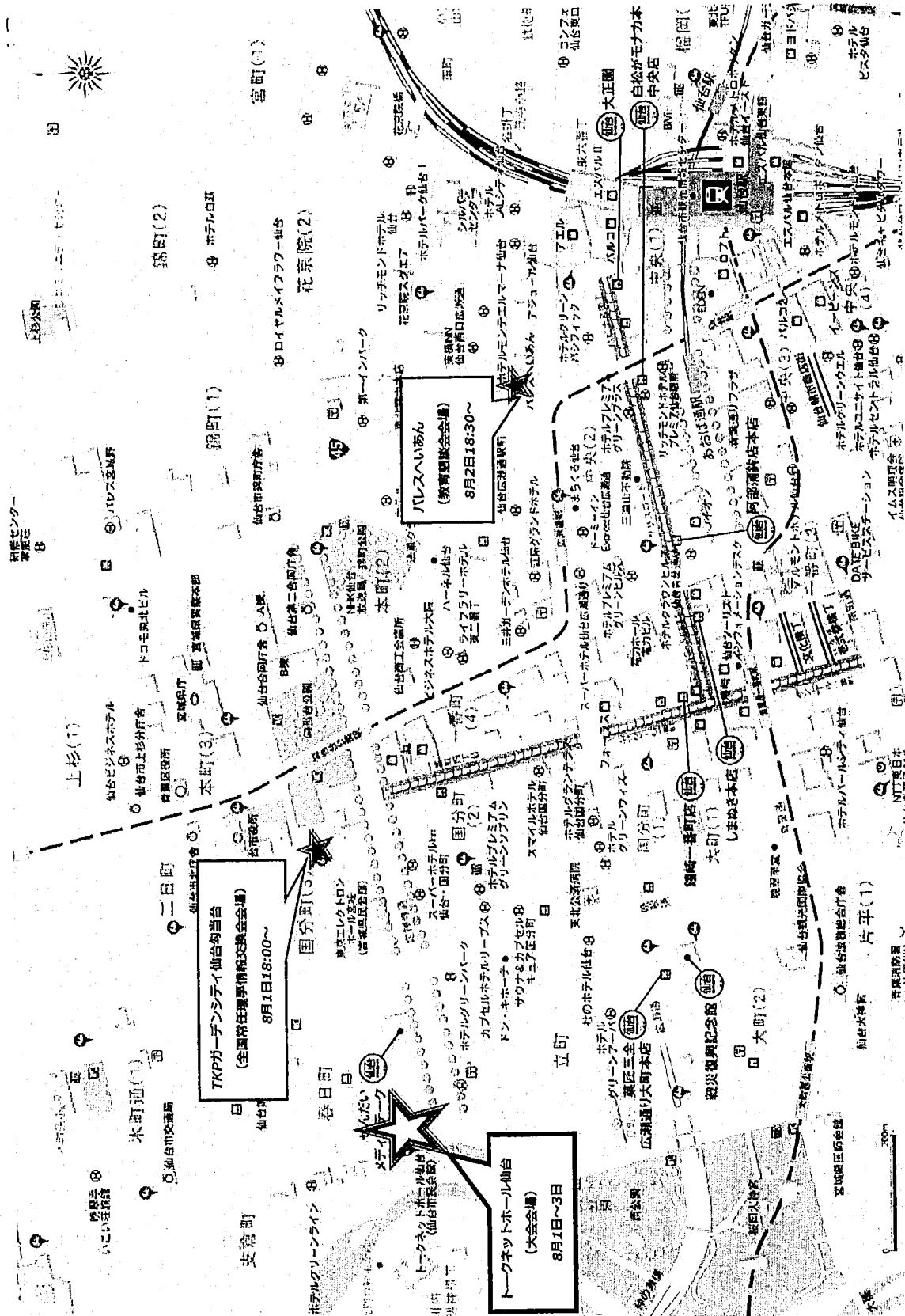
8月2日18:30～教育懇談会会場
パレスへいあん
宮城県仙台市青葉区本町1丁目2-2



8月1日18:00～ 全国常任理事情報交換会
TKPガーデンシティ仙台勾当台
宮城県仙台市青葉区国分町3丁目6番1号 仙台パークビル2/3F



仙台市中心部広域MAP



トークネットホテル仙台までのアクセス

- JR仙台駅より徒歩約30分
- 地下鉄南北線「勾当台公園」駅下車 「公園2」出口から、徒歩約10分
- 地下鉄東西線「大町西公園」駅下車 「西1」出口から、徒歩約10分
- TO仙台駅よりタクシー約10分